



## 砂防現場見学会



6月は砂防月間でした。その一環として、7月3日に大鹿小学校3、4年生を対象に砂防見学会を、天竜川上流河川事務所主催のもと、塩川床固工事現場と大河原河川敷にて大河原砂防工事安全協議会と合同で行われました。児童のみなさんには、砂防の学習と現場の様々な体験をしてもらいました。

### 砂防学習



砂防ステーションにてビデオや模型を使い、砂防事業の概略や三六災害での被害等について学びました。

### 石の穴あけ体験



現場で使う道具で、硬い石に穴をあけてもらいました。手がビリビリしましたが見事に穴をあけることができました。

### 測量体験



光を飛ばして距離を測る測量体験をしてもらいました。目に見えない光で距離を測れることに大変驚いていました。

### 重機の搭乗・操作体験



工事で使う大型建設機械(バックホウ)に乗ってもらい、実際に操作をしてもらいました。普段見ることはあっても、なかなか乗ることができないので、大変興奮し喜んでくれました。

### ドローンによる空撮



空撮や測量に使うドローンにより、小学校周辺の映像を上空より撮影し、その場で観てもらいました。見たことのない目線からの映像に興味津々の様子でした。

### 魚の放流



魚の放流を行い、生き物の大切さを感じてもらいました。

～スタッフから一言～

今年は例年より早い梅雨明けとなり晴天の中、多くの皆さんの協力により、楽しく盛大に無事見学会を開催することができました。ご協力ありがとうございました。将来を担う子供たちの笑顔に触れ、建設業に係るものとして、災害の無い地域整備の大切さを改めて感じました。今後も工事を進めて行くうえでの、皆様のご協力とご理解をよろしく願いいたします。

# 三六災害を忘れないで



被災当時の様子



## ◇ 三六災害から学ぶもの ◇

三六災害発生から既に57年が経過しました。災害時には村内の甚大な被害に村民みんなが疲弊し悲しみのどん底であったかと思われます。しかし村民一丸となり1日も早い村の再起を熱願したことにより、現在の日本で一番美しい村としての復興を果たしたのだと思います。

現在では、砂防・地すべり対策工事により当時よりは被災しにくい状況かと思われますが、昨今の異常気象による想像を絶する集中豪雨等の発生により大災害もいたるところで発生しています。我々も砂防・地すべり工事を担うものとして使命を果たすべく業務にあたりたいと考えます。



6月29日には、天竜川上流河川事務所でも三六災害で犠牲になられた職員をしのんで慰霊祭が行われました。

## 夏山シーズン到来

## 【南アルプス大鹿登山口開山式】



あいにくの空模様

夏山シーズンの到来を告げる南アルプス大鹿登山口の開山式が6月6日、あいにくの雨のため交流センターで行われました。主催する村や観光協会、商工会等の関係社ら約40人が出席。村長さんの挨拶で「無理をしない安全登山で楽しんでもらいたい」と語っていました。

## 工事情報

例年より早い梅雨明けで、これからが夏真っ盛りの中、各現場が熱中症対策を行いながら安全作業で工事を進めています。

### 神稲建設(株)

平成29年度天竜川水系  
滝沢第2砂防堰堤工事

堰堤の掘削を行っています。



進捗率 6月末 7.0%

### 大協建設(株)

平成29年度天竜川水系  
塩川第2砂防堰堤本体工事

堰堤のコンクリートを打設  
を行っています。



進捗率 6月末 34.0%

### 長豊建設(株)

平成29年度天竜川水系塩川第2  
砂防堰堤村道付替道路工事

付替村道の盛土を行って  
います。



進捗率 6月末 23.6%

### (株)三六組

平成29年度天竜川水系  
塩川床固工事

左岸側の床固めを行って  
います。



進捗率 6月末 14.1%